



佐賀大学教職大学院 院生ライフレポート



2020年
12月号



今年も残すところあとわずかになりました。この1年はどのような年だったのでしょうか。大学院では、オンライン、対面を使い分けて授業が行われており、院生全員が授業や課題、研究に取り組んでいます。また、今月は授業実践探究コースの院生が教育フェスタに参加してきた様子をお伝えしようと思います。



○佐賀県教育フェスタ

授業実践探究コースでは、講義「ICT 利活用教育の基礎と課題」を通して、文部科学省が推進する教育の情報化や ICT 利活用教育について理解することを目指し、各教科等における ICT を利活用する教育の有効性や課題を明らかにしながら、自身の実践的指導力の向上を図ってきました。12月12日に佐賀市立文化会館で行われた「佐賀県教育フェスタ」では、講義で学んだ理論を想起しながら、佐賀県の先生方の授業実践や高校生の ICT 利活用プレゼンテーションをみることで、自らの授業実践についても考えることができました。まさに、理論と実践の往還だったと思います。今後、ICT を利活用した実践を行い、理解を深めていこうという思いを強くしました。



○各コースで集合写真

後期になり、対面の授業が増えてきました。それに伴い、大学院の先生や院生同士で顔を合わせる機会が多くなりました。そこで、今回はコースごとに初めて集合写真を撮影しました（撮影時のみ、マスクを外しています）。各コースで、特色のあるいい写真が撮れたと思います。今度は全体で集まって撮りたいです。まだまだ、油断は許されない状況です。私たちも、気をつかいながら、勉学に励んでいきます。全体で集まるのは難しいですが、院生同士で協力しながら来年も頑張ろうと思います。

情熱あふれる、パワフルな
授業実践探究コース

遊び心と好奇心旺盛な
子ども支援探究コース

一致団結、大人の魅力
教育経営探究コース

